



kyoubashi area

区民館だより

発行
中央区新川区民館
中央区新川1-26-1
TEL(FAX)
03-3551-7000



今年も晩秋を迎えそろそろ新しい手帳やカレンダーを考える季節となりましたね。暑さが収まると駆け足で季節が過ぎるように感じます。来る冬はどんな寒さに成るのでしょうか…一昨年のような大雪も有るのでしょうか？この夏は短い間の猛暑も有り、お盆を境に一週し冷夏を思わせる陽気になりました。近県では台風の影響で豪雨被害も有り大変な初秋でしたが、また直ぐに寒い冬がやって来ます、11月は冬支度の一つとして是非 風邪予防のインフルエンザ注射をお勧めします。特に風邪の流行る暮れからお正月、寒さ厳しい2月迄の間をこの時期に済ませておくと良いそうです。今月は創立以来 区民の健康を守り110余年の歴史ある聖路加国際病院近く 明石町区民館特集です

11月・12月のイベント情報

トールペイント(メモボード作り)

八丁堀区民館

11月29日(日)

3階:7号室

13:00~16:30

03-3555-8641

10名

受付期間: 11月12日~11月21

(9:00~17:00)



スマホ・ケータイ安全教室

京橋フラザ区民館 12月7日(月)

3階:2号室

13:30~15:00

03-3561-5163

10名

受付期間: 11月23日~12月4日

(9:00~17:00)



11月23日は国民が互いに感謝する日です!!

実りの秋 収穫の秋の終わり頃、「勤労感謝の日」 この日は働く人達に感謝をする日?… 祝日法によると、「労働をたつとび(重んじ)、生産を祝い、国民互いに感謝し合う日」となっていますつまり勤労感謝の日は「私達の日々の仕事に感謝する日」という事です。 起源としては古来からの五穀(日本では米・麦・粟・豆・黍または稗)の収穫を祝う風習が飛鳥時代になって、皇居宮中内での神事として五穀を全ての神々に勧め 天皇自らもそれを食す事でその年の収穫に感謝する 新嘗祭に成りました。時々お年寄りから聞く「新嘗祭」と言う言葉… 知らない「新嘗」の響きだけが尊く感じてられていました。「新嘗」とはその年収穫された新しい穀物の事です (明治6年)の太陽暦採用以前は、旧暦の、新暦導入後は新暦の11月2回目卯の日に、1874年からは毎年11月23日に行われるようになりました。その後、第二次世界大戦の敗戦により「新嘗祭」より「勤労感謝の日」と改名されています。農業中心の時代には収穫を祝う行事はとても大事にされていましたが、時代が進み農業以外の産業・サービス業など総じた「労働」という言葉が使われるように成りました。平成に変わるまでは、1年最後の締めくくりの祝日だったので「そうか、きっと最後に働く全てに感謝して1年終わるんだな!？」と子供心に無邪気な解釈で納得していました…。 振り返るには早いですが今年も予期せぬ災害が有りました。普段の生活に自然を感じる事は少なく 都会に自然が力を示すのは良くない事が多い様に感じます。災害時での日本人の秩序有る行動と助け合いの姿勢は海外から高い賞賛を頂いています。「勤労感謝の日」に 国民全てが一生懸命に働き、助け合う社会と つつがない1日に「感謝する日」とすると、きっと今日の一日が気持ちの良い日に成ると思いますよ。

いつも
ありがとう11月号
kyoubashi

10月の区民館行事

雅印作り体験会

<10月31日京橋区民館実施>

今回、雅印と干支印の2種類を作りました。

出来上がりに満足です

定員の2倍以上の応募
が有りました。今回もれ
た方も次回の開催に参
加出来ますよう、応募
お待ちしております。

コツが分かれば大胆に・・・

年賀状の雅印作り
午後1時から
二階 二号室

今年度4月号よりシリーズ掲載の、京橋7区民館「周辺マップとランチマップの特集も今号の明石町で最後の特集に成りましたが、明石町区民館周辺には路面店がないとの事で下記のような掲載に成りました。また各区民館の特色や楽しさを紹介出来る新企画を考え中ですので、お楽しみに・・・！

明石町区民館では、紫水会様による文化の秋にふさわしい日舞の勉強会が開かれました。日頃の成果を皆様の前で披露しました。平成27年9月21日実施

